



◇ 「マレーシア留学で学んだこと」 1年2組 大野達郎君の報告です。

下の写真は僕の家族と友達の写真です。初めに、僕が思うマレーシアの特徴を一言で言うとするなら多民族国家という所です。僕のホストファミリーは中華系ですが、友達にはマレー系の人やインド系、チンディアン（中華系とインド系のハーフ）など様々で、同じ種族でも宗教が違っている友達もいます。

僕は留学中そういった大きく考え方が違う人たちと一つの物事に対して意見を交わし、日本には気づけないことにたくさん気づくことができました。例えばイスラム教の人から見たイスラム国のついてや、海外の人から見た日本の文化や日本人についてです。

そして僕がマレーシアでの留学を通して一番多くの体験ができ理解が深まったのは宗教に関してです。

マレーシアはイスラム教国ですが、その他にも多くの宗教があります。僕はマレーシアでラマダンの時期には断食をしたり、クリスマスには教会へ行ったりその他にもヒन्दゥー教や仏教のお寺にも行きました。



お祭りにも参加しました。となりの写真はモスクで、次頁はインド系の伝統衣装を着てお寺に行った時の写真です。

そして僕のホストファミリーはキリスト教徒だったので僕も毎週 1, 2 回教会に行っていました、そこでキリスト教に関する事を多く学びました。そこで一つ面白く深い質問があったのでシェアしたいと思います。

”why am I here?” 僕にはその答えがわかりませんでした。

僕の留学生活は今までで一番内容の濃い一年でした。そんな経験を支えてくれた多くの人に本当に感謝しています。



